

【おしごとみえるっち 利用規約】

2025 年 7 月 1 日制定

はつかぜ株式会社

第 1 章 総則

第 1 条 (目的)

本規約は、はつかぜ株式会社（以下「当社」といいます。）が提供するクラウドサービス「おしごとみえるっち」（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものであり、契約者および利用者（以下総称して「利用者」といいます。）は、本規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。

第 2 条 (適用範囲)

1. 本規約は、当社と本サービスの利用契約を締結した法人（以下「契約者」といいます。）およびその従業員等の利用者すべてに適用されます。
2. 利用者は、本サービスを利用する前に必ず本規約の内容を確認し、同意したうえで利用を開始するものとします。

第 3 条 (規約の変更)

当社は、法令の改正、サービス内容の改善その他合理的事由により、本規約を変更することがあります。この場合、当社は契約者に対し、事前に書面または電子的方法により変更内容を通知します。ただし、軽微な変更についてはウェブサイト上の掲示をもって通知に代えることができるものとし、契約者が通知日以降に本サービスを継続して利用した場合には、変更内容に同意したものとみなします。

第 2 章 契約の成立および提供条件

第 4 条 (利用契約の申込・成立)

1. 利用契約の申込みは、当社所定の申込フォームまたは書面により申請し、当社がこれを承諾した時点で成立するものとします。
2. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、申込を拒否または取消すことがあります：
 - (1) 申込情報に虚偽の記載がある場合
 - (2) 反社会的勢力に該当する、またはそのおそれがあると当社が判断した場合
 - (3) 申込者が過去に支払遅延または利用規約違反をした経歴がある場合
 - (4) その他、当社が不適切と判断した場合

第5条（提供内容）

1. 本サービスは、当社が指定する専用端末およびクラウド機能を用いて、作業状況・工数・位置情報・バイタルデータ等の可視化を行うものです。
2. 利用可能な機能は、当社所定の申込書または見積書に記載される契約内容に準じます。
3. サービスの内容および仕様は、技術的変更その他の事由により、当社が合理的な範囲で変更できるものとし、契約者はこれを事前に承諾するものとします。
4. 端末は、当社が販売するものまたは利用者自身が当社指定モデルを用意することにより接続可能です。ただし、当社は自社販売端末以外の動作保証およびサポート義務を負わないものとします。

第6条（利用環境の準備）

1. 利用者は、端末、通信回線、ブラウザ等の利用環境を自己の費用と責任で準備し、当社指定の動作環境に適合させるものとします。
2. 当社は、利用者の環境起因による不具合や損害について一切責任を負わないものとします。

第3章 データとプライバシー

第7条（データの取扱および個人情報保護）

1. 本サービスを通じて収集される作業データ、位置情報、バイタル情報その他の情報（以下「ユーザーデータ」といいます。）は、契約者が業務の範囲内で適法に取得・管理するものであり、当社は契約者からの委託に基づいてこれを取り扱います。
2. 当社は、ユーザーデータを個人が特定されない統計情報に加工したうえで、サービス品質の向上や技術研究目的に利用することがあります。
3. 当社は、ユーザーデータおよび個人情報を、契約者の同意がある場合または法令に基づく場合を除き、第三者に提供しません。
4. ユーザーデータのバックアップおよび保存期間は、当社が別途定めるポリシーに従うものとします。

第4章 保証および免責

第8条（保証の範囲）

1. 当社は、本サービスがすべての利用者の目的に適合すること、あるいは中断・エラーの発生がないことを保証するものではありません。
2. 当社は、端末機器、通信回線、センサーの精度または外部要因（通信障害、電波干渉、

天候、熱、衝撃等)に起因する通知の遅延または不達に関し、一切の責任を負いません。

3. 本サービスにより得られる情報・通知は、医療的判断や絶対的安全性の保証を目的としたものではなく、あくまで業務補助のための参考情報として提供されるものであり、利用者または契約者は自己の責任においてこれを活用するものとします。
4. たとえば、利用者が熱中症等で倒れた場合において、当社によるアラート通知が遅延または失敗したことにより損害が発生したとしても、当社はその責任を負いません。

第5章 損害賠償および延滞

第9条（損害賠償）

1. 当社が本サービスの提供に関連して契約者または利用者に損害を与えた場合、当社の故意または重大な過失による場合に限り、当社は賠償責任を負うものとします。
2. 当社が負う賠償責任の範囲は、当該契約に基づき当社が過去12ヶ月間に契約者から受領した利用料金の合計額を上限とします。
3. 契約者または利用者が被った逸失利益、間接損害、特別損害、データの喪失等について、当社は一切の責任を負いません。

第10条（延滞損害金）

契約者が当社に対する金銭債務の履行を支払期日までに行わなかった場合、契約者は当該未払額に対して、支払期日の翌日から完済に至るまで、年14.6%（365日基準）の割合で計算した延滞損害金を支払うものとします。

第6章 契約の終了・解除

第11条（契約期間および終了）

1. 本サービスの契約期間は、当社と契約者が別途合意する契約書または申込書に定められた期間とします。
2. 契約期間満了前に契約を終了させる場合、当社所定の方法により通知を行うものとします。

第12条（解除）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、契約を即時に解除することができます：
 - (1) 本規約に違反し、当社からの是正要求にもかかわらず相当期間内に是正されない場合
 - (2) 支払停止または破産、民事再生手続等の申立てがなされた場合
 - (3) その他、当社が本サービスの提供継続が困難であると判断した場合

2. 契約者による解約の場合は、当社所定の解約申請手続に従うものとします。

第7章 反社会的勢力の排除

第13条（反社会的勢力の排除）

1. 契約者およびその役員は、自らが暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、その他これに準ずる者（以下「反社会的勢力」）でないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証するものとします。
2. 契約者が反社会的勢力に該当した場合、当社は何らの催告を要せずに本契約を解除できるものとします。

第8章 準拠法・裁判管轄

第14条（準拠法）

本規約は日本法に準拠し、これに従って解釈されるものとします。

第15条（合意管轄）

本サービスまたは本規約に関して生じた一切の紛争については、被告の当社所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第9章 雑則

第16条（権利義務の譲渡禁止）

契約者および利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約に基づく地位または権利義務の全部または一部を第三者に譲渡、承継、担保提供してはなりません。

第17条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項が無効または執行不能と判断された場合であっても、その他の条項は引き続き完全に効力を有するものとします。

第18条（協議解決）

本規約に定めのない事項または解釈に疑義が生じた事項については、当社と契約者の間で誠意をもって協議のうえ解決するものとします。